

- 問1 アメリカ合衆国の北緯37度以南に位置する「サンベルト」と呼ばれる地域について、この地域で先端技術産業が急速に発展した背景として、最も適切な説明はどれですか。(2020年 大阪公立入試 類似)
1. 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため
  2. 五大湖周辺の豊富な鉄鉱石と石炭を利用した鉄鋼業が発展したため
  3. 冷涼な気候が精密機械の製造に適しており、古くからの研究機関が集まっていたため
  4. 大西洋に近い地理的条件を活かし、ヨーロッパ諸国との貿易の中継地となったため
- 問2 五大湖周辺に位置し、周辺の石炭や鉄鉱石などの鉱産資源を効率よく利用できる立地条件を活かして、世界的な自動車産業の拠点として発展したアメリカ合衆国の都市はどこですか。(2023年 福島県公立入試 類似)
1. デトロイト
  2. ニューヨーク
  3. シカゴ
  4. サンフランシスコ
- 問3 アメリカ合衆国と日本の農業統計を比較すると、アメリカ合衆国は日本に比べて農業従事者数が極めて少ない一方で、耕地面積と穀物生産量が圧倒的に多いという特徴があります。このような、少ない労働力で広大な土地を経営する農業のあり方を説明したものと、最も適切なものはどれですか。(2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 大型の機械を導入することで、一人あたりの耕地面積を広くし、効率的に大量の穀物を生産している。
  2. 多くの労働力を投入し、狭い土地から最大限の収穫を得るためのきめ細かな作業を行っている。
  3. 一つの耕地で異なる種類の作物を時期をずらして栽培し、土地を休ませることなく活用している。
  4. 伝統的な農具を使用し、自然の降水のみに頼った環境負荷の低い小規模な生産を続けている。
- 問4 北アメリカ大陸の南、カリブ海に位置する島国に関する記述として、最も適切なものはどれですか。この国は1902年にスペインから独立し、その後1961年に社会主義国家となりました。(2017年 東京都公立入試 類似)
1. キューバ
  2. モーリタニア
  3. ブラジル
  4. アメリカ合衆国
- 問5 アメリカ合衆国の西経100度付近にある年間降水量約500mmの等降水量線付近では、土地の乾燥を克服するために「センターピボット」と呼ばれる灌漑施設が導入されています。この農業方式の仕組みと環境条件について述べた文として、最も適切なものを答えなさい。(2015年 大分県公立入試 類似)
1. 熱帯低気圧がもたらす多量の雨水を貯水池に蓄え、それを利用して広大な円形の水田を維持している。
  2. 地下水をくみ上げ、回転式のスプリングラーで散水することで、降水量の少ない地域での大規模な耕作を可能にしている。
  3. ミシシッピ川の豊富な地表水を水路で引き込み、雨水のみに頼らない伝統的な圃場での稲作を行っている。
  4. 年間降水量が1000mmを超える湿潤な気候を利用し、自走式のスプリングラーで効率的に肥料を散布している。
- 問6 アメリカ合衆国の農業統計において、農地100ヘクタールあたりの農業就業人口は約1.4人となっており、日本の約59人と比較して極めて少ない労働力で経営されていることがわかります。このような数値から読み取れる、アメリカ合衆国の農業の特色として最も適切なものはどれですか。(2021年 高知公立入試 類似)
1. 広大な農地で大型機械を利用し、少ない労働力で大量の作物を生産している
  2. 狭い土地に多くの労働力を投入し、単位面積あたりの収穫量を高めている
  3. 家族経営を中心とした小規模な農地で、手作業によるきめ細かな栽培を行っている
  4. 労働力を確保するために、都市近郊で多くの人を雇い入れた集約的な栽培を行っている
- 問7 世界の物流の要所であるパナマ運河では、近年、地球環境の変化に伴う深刻な運用上の課題に直面しています。この課題の内容とその要因についての記述として正しいものはどれですか。(2025年 静岡公立入試 類似)
1. 降水量の減少による水源地の水位低下が、船舶の通行制限を引き起こしている。
  2. 海水の温度上昇による海面水位の上昇が、運河のゲートの開閉を困難にしている。
  3. 周辺地域での急激な森林破壊が、運河への土砂流入と水質汚染を招き、航行不能にしている。
  4. 北極海の氷が融解したことでパナマ運河を利用する船舶が激減し、運河の維持管理が困難になっている。
- 問8 世界の総人口に対する割合(約7.9%)と比較して、二酸化炭素の排出割合(約20.1%)が顕著に高い南アメリカ州の状況について、その背景にある環境問題の説明として適切なものはどれですか。(2016年 秋田県公立入試 類似)
1. アマゾン盆地を中心とした広大な熱帯林の減少により、二酸化炭素の吸収源が失われている。
  2. 世界最大の人口を抱えているため、生活排水による水質汚濁と同時に排出量も増加している。
  3. 乾燥帯が広がる地域で過放牧が行われた結果、砂漠化が進行し、二酸化炭素の固定能力が低下した。
  4. 極地に近い地域で永久凍土の融解が急速に進み、地中に閉じ込められていたガスが放出されている。
- 問9 北アメリカ大陸から南アメリカ大陸にかけての地形的特徴について、太平洋沿岸の山脈の名称と、それらが属する造山帯の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2023年 福島県公立入試 類似)
1. 北アメリカ：ロッキー山脈、南アメリカ：アンデス山脈(環太平洋造山帯)
  2. 北アメリカ：アンデス山脈、南アメリカ：ロッキー山脈(環太平洋造山帯)
  3. 北アメリカ：ロッキー山脈、南アメリカ：アルプス山脈(アルプス・ヒマラヤ造山帯)
  4. 北アメリカ：アパラチア山脈、南アメリカ：アンデス山脈(古期造山帯)
- 問10 アメリカ合衆国と中国の主要な農作物の生産と輸出の傾向について述べた文として、正しいものはどれですか。(2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 米や小麦の生産量そのものを比較すると、アメリカ合衆国よりも中国の方が多。
  2. アメリカ合衆国は、トウモロコシの生産量において中国を大きく下回っている。
  3. 中国はアメリカ合衆国に比べて、農作物の生産量に対する輸出量の割合が高い。
  4. アメリカ合衆国の農産物は、そのほとんどが国内の家畜の飼料としてのみ消費される。
- 問11 メキシコシティは低緯度に位置していますが、気温が一年を通じて15度から20度の間でほぼ一定しており、過ごしやすい「常春」のような気候が特徴です。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選んでください。(2026年 千葉公立入試 類似)
1. 標高の高い高原地帯に位置しているため、低緯度であっても気温が上がりやすく涼しい状態が保たれるから。
  2. 周辺を寒流が流れる海に囲まれており、海からの冷たい風が一年中吹き込んでくるから。
  3. 広大な熱帯雨林の中に位置し、植物の蒸散作用によって地表の熱が常に奪われているから。
  4. 大陸の内部に位置し、乾燥した砂漠気候の影響で夜間の放射冷却が非常に激しいから。
- 問12 アメリカ合衆国が、G7(主要7か国)の中でも突出した経済規模を持ち、世界最大の国内総生産(GDP)を維持している要因として、その地理的・社会的特徴をふまえて説明したものと、適切なものを次から選びなさい。(2024年 広島公立入試 類似)
1. 移民の受け入れなどにより人口が増加傾向にあり、広大な国土と資源を背景に、巨大な国内消費市場と産業基盤を形成しているため。
  2. G7の中で最も国土面積が狭い分、都市部に高度な情報通信技術が集中し、効率的な工業生産を特化させているため。
  3. 19世紀以降、北アメリカ大陸のすべての国家を統合したことで、他国との貿易を一切必要としない自給自足の体制を確立したため。
  4. 人口密度が世界で最も高く、限られた土地を有効活用するために高層ビルでの垂直的な農業を国の主力産業としているため。

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため	サンベルトが発展した主な要因は、冬でも過ごしやすい温暖な気候であること、工場を建てるための広大な土地が確保しやすかったこと、そして比較的安価な労働力が得られたことです。こうした好条件を求めて、かつての工業の中心地であった北東部から多くの企業や人々が移住し、ハイテク産業の成長を支えました。
問2	答え 1 デトロイト	五大湖周辺は、鉄鉱石の産地であるメサビ鉄山や、石炭の産地であるアパラチア炭田に近く、水上交通を利用してこれらをつなげることが可能であった。このため製鉄業が発達し、その鉄を原材料とする自動車産業がデトロイトを中心に急速に成長した歴史がある。
問3	答え 1 大型の機械を導入することで、一人あたりの耕地面積を広くし、効率的に大量の穀物を生産している。	アメリカ合衆国の農業は、広大な国土を活かした「企業的農業」が主流です。トラクターやコンバインといった大型機械を駆使することで、農家一人あたりの管理面積を極限まで広げています。これにより、日本のような労働集約的な農業（面積あたりの手間をかける農業）とは対照的に、高い労働生産性を実現し、世界最大の農産物輸出国としての地位を築いています。
問4	答え 1 キューバ	カリブ海に位置する島国であるキューバは、かつてスペインの植民地でしたが、20世紀初頭に独立を果たしました。その後、1960年代に社会主義体制へと移行し、西半球における代表的な社会主義国家として独自の歴史を歩んできました。
問5	答え 2 地下水をくみ上げ、回転式のスプリンクラーで散水することで、降水量の少ない地域での大規模な耕作を可能にしている。	アメリカ合衆国の中央部に位置するグレートプレーンズは、年間降水量が500mmの境界線付近にあり、農作物の栽培には水分が不足しがちな地域です。この問題を解決するために、オガラ帯水層などの地下水をくみ上げ、自走するスプリンクラーで円形に水をまくセンターピボット方式が普及しました。これにより、乾燥地域でもトウモロコシや飼料作物などの大規模な生産が可能になっています。
問6	答え 1 広大な農地で大型機械を利用し、少ない労働力で大量の作物を生産している	アメリカ合衆国では広大な土地を効率よく管理するため、大型のトラクターやコンバイン、さらには航空機による種まきや農薬散布といった機械化が徹底されています。これにより、統計数値が示す通り、一人あたりの管理面積が非常に大きく、少ない労働力で膨大な生産量を確保する「企業的農業」が成立しています。対して日本は平地が少なく、限られた土地に労働力をかける集約的な農業が一般的であるため、100ヘクタールあたりの就業人数が多くなります。
問7	答え 1 降水量の減少による水源地の水位低下が、船舶の通行制限を引き起こしている。	パナマ運河の運用には、船を昇降させるための膨大な量の淡水が必要です。この水は主に周辺の降水によって蓄えられた湖から供給されていますが、近年の異常気象（エルニーニョ現象など）によって降水量が不足し、湖の水位が低下する事態が発生しています。その結果、一度に通過できる船の重さや、1日に通過できる隻数を制限せざるを得なくなり、国際的な物流の停滞や運送コストの上昇を招いています。
問8	答え 1 アマゾン盆地を中心とした広大な熱帯林の減少により、二酸化炭素の吸収源が失われている。	南アメリカ州において、人口比に対して二酸化炭素排出の統計上の割合が高くなる要因の一つとして、アマゾン川流域における熱帯林の過度な開発が挙げられます。森林は二酸化炭素を吸収して蓄える役割を果たしますが、農地開発や木材輸出のために森林が伐採・焼却されることで、排出量の増加や吸収能力の低下を招き、地球温暖化を加速させる要因となっています。
問9	答え 1 北アメリカ：ロッキー山脈、南アメリカ：アンデス山脈（環太平洋造山帯）	北米のロッキー山脈と南米のアンデス山脈は、いずれも各大陸の西側に位置しており、太平洋を囲む環太平洋造山帯を構成しています。アルプス山脈はヨーロッパに位置するアルプス・ヒマラヤ造山帯の一部であり、アパラチア山脈は北米東側のなだらかな古期造山帯です。各大陸のどの位置にどの山脈があるかを把握することが重要です。
問10	答え 1 米や小麦の生産量そのものを比較すると、アメリカ合衆国よりも中国の方が多い。	アメリカ合衆国は「世界の食糧庫」と呼ばれるほどの農業大国ですが、米や小麦の生産量の方に注目すると、膨大な人口を抱える中国の方が多くなっています。しかし、アメリカ合衆国の特徴は、生産量に対する輸出量の割合が非常に高いことにあります。例えば、小麦の生産量は中国の半分程度ですが、輸出量は中国の60倍以上（2013年時点）に達するなど、国際的な市場への影響力が非常に大きいのが特徴です。
問11	答え 1 標高の高い高原地帯に位置しているため、低緯度であっても気温が上がりにくく冷涼な状態が保たれるから。	メキシコシティは北緯20度付近の低緯度に位置していますが、標高が約2240mと非常に高いため、高度が上がるにつれて気温が下がる現象（気温の垂直分布）により、年間を通じて温暖な気候となります。このような高地特有の気候は、アンデス山脈にあるボゴタやキトなどの都市にも共通して見られます。
問12	答え 1 移民の受け入れなどにより人口が増加傾向にあり、広大な国土と資源を背景に、巨大な国内消費市場と産業基盤を形成しているため。	アメリカ合衆国の強みは、約983万平方キロメートルという広大な国土面積と、先進国の中では珍しく増加傾向にある約3.3億人の人口規模が組み合わさっている点にあります。この人口規模が世界最大の国内消費市場（GDPの基盤）を生み出し、さらに広大な土地を活用した大規模農業や資源開発、先端技術産業の発展を支えています。他のG7諸国と比較しても、人口・面積・経済力のすべての要素が極めて高い水準でバランスを保っていることが、アメリカの国力の源泉となっています。